幸福実現NEWS

特別号 © 幸福実現党本部2017年

発行日：2017年9月20日　発行所：幸福実現党本部
〒107-0052 東京都港区赤坂2-10-8　電話：03-6441-0754

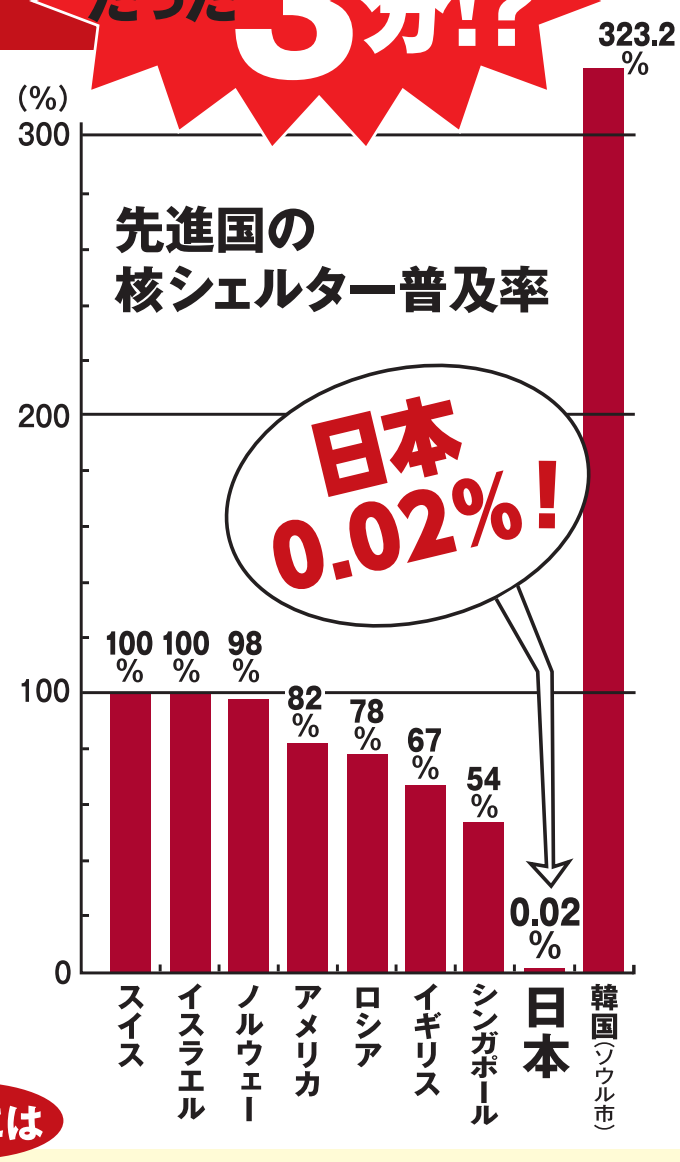
Jアラートから、ミサイル着弾まで たった3分!?

先進国最低の普及率！ 日本の核シェルター

もし、今ミサイルが飛んできたら、どのようにして自分や家族を守ればいいのでしょうか？

諸外国では核シェルターの普及が進んでいますが、日本のシェルター普及率は、人口比わずか0.02%。先進国では最低です。

そんな日本でも、いざというとき逃げ込める公共の核シェルターがあれば、自分の街に着弾しても、多くの人々が爆風や熱線から身を守ることができ、生存率はグンと上がります。



公共施設のシェルター化で 核攻撃や災害に強い まちづくりを！

多くの学校が避難場所に指定されている日本では、まず、「小中学校の校庭地下へのシェルター設置」が急務です。核攻撃などから、地域住民のみならず、子供たちの命も真っ先に守ることができるからです。

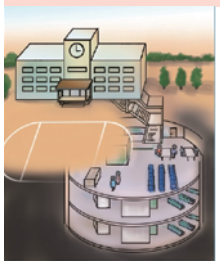
さらに、「家庭用シェルター設置」や「地下街のシェルター改修工事」に、国や自治体が助成金を出すなどして、ミサイル攻撃や災害に強いまちづくりを進めることが求められています。

日本には

国会議員用の核シェルターしかない!?

日本で核シェルターがあるのは、東京・永田町の議員会館や首相官邸など一部の場所だけ。一般国民は、地下鉄もビルもない地方では、ただ地面に伏せるしかないのです。

公共大型シェルター



小中学校の校庭や公共施設の地下等に、地域住民を収容する。空気ろ過装置などを装備すれば既存の地下鉄や地下街もシェルター化が可能です。

地下埋設型シェルター

自宅の庭や地下に設置する家庭用シェルター。地震や津波などの災害にも威力を発揮します。

エアコン型シェルター

マンションなどの一室に設置する簡易型シェルター（空気ろ過装置付き）。日常の生活空間がそのままシェルターになります。

【特設サイト】
核ミサイルから命を守る方法

幸福実現党は核シェルター普及を推進し ご家族の命と安全を守ります

幸福実現党は、2009年の北朝鮮ミサイル発射をきっかけに立党。以来８年間、その脅威への警鐘を鳴らし続けてきました。

多数のミサイルを同時に撃ち込まれたら、今の日本の防衛システムでは迎撃不可能です。最悪の事態に備えて、「核シェルター整備」を含め「自分と家族の生命を守るための備え」を訴えています。

党首 釈量子（しゃくりょうこ）

清潔で、勇断できる政治を。 幸福実現党 公式サイト hr-party.jp

マンガで分かる「核シェルター」

清潔で、勇断できる政治を。 幸福実現党 〒107-0052 東京都港区赤坂2-10-8 電話：03-6441-0754 公式サイト hr-party.jp